

科目	臨床検査				
時間数	1単位 15時間	授業方法	講義	授業時期	1年
講師名	⑤泉谷美和 ⑤野間大史				
実務経験	⑤臨床検査技師(医療機関) ⑤放射線技師(医療機関)				
ねらい	臨床で実施される多様な検査について学び、得られた情報を臨床判断に活かすことができる。各種検査を学ぶにあたり、事前に臨床検査部門の見学を行い、各検査部門の検査の内容、検体や被検者の動き、検査の依頼からデータの返却まで、一連の流れについて説明を受け、看護がどのように関与するかイメージできる。				
目標	1. 検査の内容、検体や被検者の動き、検査の依頼からデータの返却まで理解できる。 2. 検査で得られた情報を臨床判断に活かすことができる。				
授業計画					
回	内容				
1	放射線科、血液検査室、生理機能検査室見学				
2	放射線科、血液検査室、生理機能検査室見学				
3	見学してきたことをまとめる。発表準備				
4	見学してきたことを発表				
5	放射線検査について				
6	血液検査について				
7	生理機能検査について				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する 60点以上を及第点とする。				
教科書	別巻 臨床検査:医学書院				